奨学生募集要項（2025年度）

No.　522

直接応募（C区分）

奨学団体名 （奨学金名称）	**鎌田記念財団【追加募集】**		
2025 募集人数	**全国で27名を上限**		
募集学年	**学部生** **修士（博士前期）課程** **博士（博士後期）課程**		
募集学部・研究科 研究分野等	**物流・ロジスティクスに関連する科目を履修できる学科に在籍する者（主な科目は募集要項参照）**		
財団締切時期	**2025年11月17日（月）**		
給付	**月額　30,000円**	貸与	**無**
授業料相当額支給	**無**		
（採用時）一時金	**無**		
併給	**併給可**	年齢制限	**無**
就労制限	**無**	出身地制限	**日本国籍を有する者**
その他応募条件	**・学力基準が下記のいずれかに該当する者** **在校生の場合、大学入学時から直近までの学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上であること** **新入生の場合、高等学校等における評定平均が3.5以上であること** **高等学校卒業程度認定試験の合格者であること** **・申請は、財団HPを参照の上、オンライン申請または郵送で行うこと（大学での取りまとめは行わない）**		

学びで築く明日、物流でつなぐ未来。
次世代を担う学生を応援します。

令和7（2025）年度
物流・ロジスティクス募集要項

Kamata Memorial Foundation
一般財団法人鎌田記念財団

-INDEX-

1.理事長挨拶

2.財団概要

3.募集要項

4.お問合せ

1. 理事長挨拶

物流・ロジスティクスの未来を担う人材育成のために

現代社会における物流・ロジスティクスの重要性は、単なる「モノを運ぶ機能」にとどまらず、あらゆる産業活動の根幹を支える社会的インフラとしての側面を有しています。国内外の経済活動が複雑化し、グローバル化が進展する中、サプライチェーン全体を見渡し、最適化を図る知見とスキルを持った人材の育成は、日本の競争力を維持・強化するうえで不可欠な要素となっています。一方で、急速な技術革新やデジタル化が進む現在、物流分野においてもDX（デジタルトランスフォーメーション）対応やAI、IoT、ビッグデータといった先端技術の導入が急務とされるなど、学際的かつ実践的な専門知識を有する人材への需要が高まっています。

これに対応するためには、大学・大学院レベルでの高度な学術的研究と教育が不可欠であり、物流・ロジスティクスを学ぶ学生への支援が今まさに求められています。しかしながら、こうした分野を志す意欲ある学生の中には、経済的な事情により進学や研究を諦めざるを得ないケースも見られます。特に、私立大学や大学院に進学する際の学費や生活費の負担は大きく、優秀な人材が機会を得られずに埋もれてしまうことは、社会全体にとっても大きな損失です。

このような背景を踏まえ、当財団は、物流・ロジスティクス分野に関心を持ち、学術的・実践的に探究する国内の四年制大学生および大学院生に対し、奨学金を給付することで、その学びと成長を後押しすることを目的として設立致しました。この奨学金事業を通じ、我が国における物流産業の健全な発展と公共の福祉の増進に寄与することを目指し継続的に取り組んでまいります。

一般財団法人鎌田記念財団
理事長　鎌田　正彦

2.財団概要

(1)法人概要

法人名	一般財団法人鎌田記念財団
理事長	鎌田　正彦
設立年月日	令和7(2025)年8月19日
住所	〒106-0032 東京都港区六本木三丁目17番12号 朝日サテライト六本木802号室
URL	https://kamatamemorial.org

(2)事業目的

当財団は、財団は、物流・ロジスティクス分野を志す国内の大学生・大学院生に対し、経済的理由で学びを断念することのないよう奨学金を支給し、次世代の産業を担う人材の育成と社会全体の発展に寄与することを目的とします。

(3)役員等名簿

理事長	鎌田　正彦	SBSホールディングス株式会社　代表取締役社長
理事	小澤　常浩	公益財団法人令和環境財団　理事長
理事	青木　悠太	あおきクリニック　院長
評議員	岸野　一夫	株式会社未来塾　代表取締役
評議員	米田　光宏	株式会社ツナグループ・ホールディングス 代表取締役社長
評議員	武井　繁	HRソリューションズ株式会社　代表取締役
監事	腰越　達也	税理士法人青木会計

3.物流・ロジスティクス専攻学生奨学金募集要項

1.応募資格

当財団の奨学生となるものは物流・ロジスティクスを学ぶ四年制大学生および大学院生であり、次のいずれにも該当しなければならない。

(1)日本国籍を有し、学資の援助をすることが必要であると認められる者

(2)将来社会的に有益な活動を目指す者

(3)学業成績が優秀であること(下記に該当すること)

・在校生の場合、大学・専門学校入学時から直近までの学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上であること

・新入生の場合、高等学校等における評定平均が3.5以上であること

・高等学校卒業程度認定試験の合格者であること

(4)下記のような物流・ロジスティクスに関する科目を履修できる学部・学科に在籍していること

●主な物流・ロジスティクス関連の科目

Dロジスティクス特殊研究講義、IoTロジスティクス実践講座、Mロジスティクス研究1・2 演習、Mロジスティクス研究1・2講義、SCM論(サプライチェーンマネジメント論)、グローバル・ロジスティクスⅠ・Ⅱ、グローバルロジスティクスと海運、グローバルロジスティクスと貿易、グローバルロジスティクス論12、サプライチェイン・マネジメント特論 など

2.奨学金

給付額　:年額 36 万円(返還義務はありません)

給付期間:令和7(2025)年 4 月～令和8(2026)年 3 月

給付方法:月額 3 万円の 12 ヶ月分(36 万円)を本人銀行口座に振り込みます。

3.応募期間

出願受付:令和7(2025) 年 9 月 16 日(火)～ 11 月17 日(月)まで

一次選考:書類審査

二次選考:論文審査　(※状況に応じ面接を行う場合があります。)

＜論文テーマ＞『物流・ロジスティクス分野に進学した動機と、将来の夢・目指す職業像について』

(論文には、①なぜ物流・ロジスティクスを専攻する学校へ進学したのか、②将来の夢及び目指す職業について、具体的に記載するようにしてください。論文は800字程度です。)

※二次選考の詳細は一次選考通過者のみにご案内いたします。

4.採用者数

採用予定人数は27名を上限とします。

採用の結果は、志願者へお知らせ致します。

但し、学校を経由して出願があった場合に限り、選考結果は学校にも通知致します。

5.応募方法

HPからの出願

STEP1
・当財団HPの募集要項へ
(https://kamatamemorial.org)

STEP2
・Googleフォームより出願事項の入力し、「6.応募書類」をアップロード

STEP3
・出願完了メールを受信したら奨学金出願の受付は完了になります。

願書の提出による出願

STEP1
・当財団HPの募集要項へアクセスし願書をダウンロード

STEP2
・願書(Excel)に志願者情報及び書類審査事項を入力

STEP3
応募書類一式を下記の住所宛に書類を送付ください。
〒106-0032
東京都港区六本木三丁目17番12号
朝日サテライト六本木802号室
一般財団法人鎌田記念財団　事務局宛

※学校で取りまとめて出願される場合、出願方法は当財団HPの募集要項をご参照ください。

6.応募書類

1.願書(顔写真貼付)もしくは家族状況届※様式は当財団HPよりダウンロードができます。
2.学生証のコピー
3.収入を証明できる書類(家計支持者の前年度分の源泉徴収票など)
4.成績証明書(出願受付期間内に発行されたもの)
5.下記の書類のうち該当するもの
　・標準化GPA計算書(在校生/直近の学歴が大学等の新入生)
　・学習成績の状況計算書(高校卒業後の新入生)
　・高等学校卒業程度認定試験合格証明書(新入生で該当する場合)
※一次選考通過者のみ論文を提出いただきます。

出願受付:令和7(2025)年 9 月 16 日(火)～ 11 月 17日(月)当日必着

7.一次選考基準

一次選考の選考基準は下記になります。
・学業成績にて優秀な成績を収めているか
・願書に基づき当財団の奨学金制度に志願した理由並びに品行等
・家計及び世帯状況
※選考内容の詳細はお答えできかねますのでご了承ください。

8.結果通知

選考結果については、当財団事務局から文書にて通知します。応募書類は返却できません。なお、応募書類に記載されている個人情報は、個人情報保護に関する法律の趣旨に基づき、厳重に管理します。

（合格後提出書類）

合格となった場合、奨学金受領指定書及び預金通帳等振込先が確認できるもののコピーを提出いただきます。

•奨学金受領指定書

•預金通帳の店番号、口座番号掲載部分のコピー

9.奨学生の義務

（終了報告書）

受給期間が終了したときは、終了後 1 か月以内に、終了報告書（指定書式）を提出して下さい。終了報告書の提出がない場合は、給付済み奨学金の一部または全額の返還を求めることがあります。

10.奨学金の停止又は打ち切り

奨学生が次のいずれかに該当した場合は、奨学金を停止又は打ち切ることがあります。

（1）傷病のため成業の見込みがないとき。

（2）素行が不良となったとき。

（3）奨学金を必要としなくなったとき。

（4）奨学金の使途が適当でないとき。

（5）休学が適当でないとき。

（6）退学したとき。

（7）在学学校で処分を受けたとき。

（8）願書ならびに届出の内容に虚偽があったとき。

（9）その他応募資格に定める奨学生としての資格を失ったとき。

4.お問合せ

一般財団法人鎌田記念財団 事務局
〒106-0032
東京都港区六本木三丁目17番12号　朝日サテライト六本木802号室
MAIL：info@kamatamemorial.org
URL ：https://kamatamemorial.org
（お問い合わせは上記メールアドレス宛にお願い致します）

一般財団法人

鎌田記念財団

Kamata Memorial Foundation

https://kamatamemorial.org